

伊藤志宏 piano 尾花毅 guitar

※マスクの着用を必ずお願いいたします。
※ご入場の際、備え付け、又はご持参の消毒液にて手を消毒して下さい。

2021 **07月25日(日)**

開場 16:30

開演 17:00

(2ステージ入替なし) (1drink=600~)

MC=3300円 +2drinks order

CAFE **B**EULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



伊藤志宏

ピアニスト、ボタンアコーディオニスト、作曲家、アレンジャー、プロデューサー五歳の頃より祖父の岸川基彦にクラシックピアノを師事する。14歳のとき東京交響楽団とベートーベンピアノコンチェルト三番を共演好評を博す。慶応義塾経済学部入学後セロニアスモンクのソロピアノのCDを聞いて「ジャズもいいかも」と思い独学で始め音楽理論も同時に一人で学ぶ。23歳くらいからいつの間にかライブを始めるようになりプロ活動を開始特にドラム、ベースのいない変則形態における演奏には定評がある。今現在、ソロピアノ、ピアノトリオ、多様な編成での独自の活動を模索中。また沢山の歌手から伴奏者、アレンジャーとして信頼を寄せられる。

<リーダー作>

2012年10月、自身の初リーダー、プロデュース作品「ladies & pianoman」を発表、ウィリアムス浩子、畠山美由紀、青木カレン、一青窈、たなかりかななど10人のボーカルを集め、ジャズスタンダードを独自の解釈で表現。2014年、「ヴィジオネール」と3 cello varistion「タペストリア」をリリース。2018年、3 cello varistion 2nd album「NOCTIODRIA」をリリース。



尾花毅

1967年神奈川県平塚市に生まれる。幼少期をドイツで過ごし8歳からクラシックギターを始める。帰国後は、ロックに目覚め、自身のオリジナル曲を演奏するプログレッシブハードロックバンドで活動する。大学を卒業する頃、トニーニョオルタの弾くギターに魅せられ、ブラジル音楽に没頭する。2005年頃から7弦ギターを使用し始め、それ以降ショーロにおける7弦ギターの奏法をベースとした独自のスタイルを確立させる。THE シャンゴーズ、SonDeCrie、Grupo Cadencia、サンバオペラ等のグループに参加している他、様々なソリストの伴奏やセッションで年間150本程度のライブを行っている。